

備前市事務事業評価表

事務事業名	協働による市道等管理事業	コード	01-01-11-10
		担当課・係	都市整備課 管理係
		担当者	岸本豊弘
		電話	64-1833
事業実施期間	平成14年度～		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり	
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり	
	小項目(施策)	道路	

事業について	
目的 (何のために)	地域住民及び企業等の団体が市の支援の下に、清掃美化活動等のボランティア活動を通じて公共施設への愛着新を深めるとともに、公共施設利用者のマナーの向上を図ることを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	市、公共施設利用者
内容	登録ボランティア団体による市管理を含む道路、河川、海岸、公園等の公共施設の清掃

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
活動団体登録数	28 団体	28 団体	
活動回数	114 回	129 回	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,010	国庫補助金等		直接事業費	996	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,515	受益者負担		人件費	2,073	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,525	一般財源等	2,525	合計	3,069	一般財源等	3,069	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.15 人	0.21 人	
結果指標名	活動団体	活動団体	
結果指標量	28	28	
単位	団体	団体	
対前年比	-	100.00%	0.00%
活動にかかるコスト	2,525,000 円	3,069,000 円	
単位当たりコスト①	90,178 円	109,607 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	ボランティア団体の増加を促進し施設美化に努める。		
成果指標名	平均活動回数	式又は説明	活動回数/活動団体登録者数
	17年度	18年度	
成果指標量	4	5	
対前年比	-	115.00%	0.00%
到達目標値	5回	到達目標年度	毎年

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	妥当性評価<A~E> C 課題認識
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	平成14年度から始まった当事業は、ボランティア団体により市道等の草刈、清掃等の業務の活動をしており、財政困難な折から市としては大変助かっている。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B 課題認識
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	事業費は、要綱で定められた単価×団体数により支出しているためコストダウンは不可能であるが、通常の草刈委託に比して大幅にコストダウンできている。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	広い範囲ではないが自分たちの周りの公共施設を自分たちの手で美化できているが、当事業も3年を経過し活動団体数が伸び悩んでいるため、広報紙等により参加者の募集を行う必要がある。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況		説明 市民のボランティアにより、市道・河川・海岸・公園等の公共施設の清掃により、費用の割りに成果が期待できる。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量① 平均活動回数	結果指標量②
	成果指標量 5回	

総合評価	現在委託している草刈等においてこの制度を活用し少しでも市費の支出を減額できればと考えているが、参加者は毎年同じ団体かほとんどで新規団体の登録を増やしていくことが課題である。	評価区分 <A~E> C
------	--	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	広報紙等でPRをする		